

8. 地域密着権利擁護体制構築のための多職種協働 ワンストップ相談会の普及に向けた研究

- 塩原 匡浩 あんしんステージ法務・福祉事務所所長、NPO 法人後見パブリカ理事
浦崎 寛泰 弁護士法人ソーシャルワーカーズ代表、NPO 法人後見パブリカ理事
吉川 拓威 恵光法律事務所所長、NPO 法人後見パブリカ副理事長
吉岡 慶太 リカバー社会福祉士・行政書士事務所所長、NPO 法人後見パブリカ理事

【研究目的】

高齢者・障がい者等の権利擁護ニーズのある方に対し、福祉機関が相談に応じる既存制度があるものの、当事者の抱える課題が重層的であったり、制度の狭間に位置する課題であったりすることで既存の枠内で解決しない事例が多い。一方、地域において「士業」と言われる専門職が有機的連携にそうした課題に対応できている地域は限定的である。本研究では、多職種協働ワンストップ相談会の普及によって地域密着権利擁護体制構築を目指す。

【研究の必要性】

現代社会において、認知症高齢者や精神障害者の増加、また「下流老人」に象徴される孤立や孤独、それに起因する身元問題の増加、8050問題や高齢者・障がい者虐待の増加、など権利擁護ニーズは非常に高まっている。また、権利擁護という概念自体が問われている時代であり、従来の「権利侵害からの救済」といった側面のみならず、「積極的権利擁護」や「予防的権利擁護」といった広がりをも考慮した概念として権利擁護が捉え直されつつある。そうした社会状況下において、誰もが地域において必要時に必要な権利擁護支援を受けられる体制構築や地域づくりを行っていく事が求められている。この全体像の中において、公的な支援の重要性もさる事ながら、地域において意思決定支援を基軸として法的・福祉的・保健医療的支援が有機的に機能する事が非常に重要であり、そのためには各専門職がネットワークとして相互に緊密な連携が図れるという事が不可欠な要素として挙げられる。具体的には、弁護士・司法書士・行政書士・社会保険労務士・税理士・社会福祉士・精神保健福祉士・介護支援専門員・障害者相談支援専門員・医師・保健師・看護師・などの各専門職間の連携である。こうした専門職は、日々各々が対象者の権利擁護に務めている事は言うまでもないが、前述の状況の解決や実現に向けた権利擁護体制の構築という観点からいえば、それぞれの地域において顔の見える関係で、それぞれの専門性を理解・尊重したうえで連携が図れるという事が非常に重要であるといえる。

【研究計画】

本研究においては、こうした社会状況や課題に対応できる体制構築・地域づくりに資する、地域における専門職ネットワークの構築の方法論について実践を通じて検証する。具体的には、多職種協働ワンストップ相談会を東京23区内において実施・定着・普及していく

事による。その第一弾として、NPO 法人後見パブリカ理事達の拠点エリア東京都内の2～3の区において「なんでも相談会」を実施する。各回の内容として、勉強会と相談会を実施する。実施にあたっては、上記の専門職のみならず社会福祉協議会や行政などのさまざまな機関とも連携をはかっていく事で、実効的かつ継続的な取組となるように働きかけを行い、そのプロセスのなかで有効な細かい方法論を検証していく予定である。

【実施内容・結果】

多職種協働ワンストップ相談会の実施は地域における専門職ネットワークの構築にとって非常に効果的であると考えられる。今回の研究に先立ち、NPO 法人後見パブリカを設立し、活動の母体とした。その為助成金は、NPO 法人後見パブリカ立ち上げ費用としても有効に使用させて頂いたことに感謝を申し上げたい。

また多職種協働ワンストップ相談会の実践モデルとして岡山県における「高齢者・障害者なんでも相談会」等があり、先行モデルを参考としながら実施地域に適した方法論を検証した。

今回の研究では「なんでも相談会」を4回実施することができた。以下詳述する。

1. 「なんでも相談会」 in 文京区 実施報告

- (1) 日時・場所 別添チラシのとおり
- (2) 参加者（理事含む） 15名
- (3) 実施状況 報告者：浦崎寛泰

前半（13：30～14：45）は①岡山パブリック法律事務所の井上雅雄弁護士より岡山市等での「なんでも相談会」の実施状況やその意義について講演を頂いた後、②同法律事務所の尾崎力弥社会福祉士より、市民向け勉強会の実演を兼ねて、後見制度の解説や実践例をご報告頂いた。前半の最後に参加者より「岡山のなんでも相談会ではどのような相談が多いのか」「なんでも相談会はどのような機関と連携しているのか」などの質問が出て、活発な意見交換が行われた。

後半（15：00～16：30）は、同じ会場で個別相談会が開催された。参加者より、文京区内の後見制度の利用が問題となっているケースについて紹介があ

fareassieme! みんなでやろう♪

多職種協働なんでも相談会 あなたの地域でぜひ、一緒に!!

法人後見システムづくりに関心のある弁護士や社会福祉士、司法書士、行政書士、社会保険労務士、精神保健福祉士、看護師、保健師、介護支援専門員など専門職の方のご参加をお待ちしています!

現状は…

- 地域では
 - さまざまな課題が複雑に絡みあう
 - 既存の相談体制では解決にならない
 - 相談できる場所がはっきりしない
 - 経済的に相談が困難
- 専門職の現状と想い
 - 各専門職ごとにとりくんでいる
 - 連携をはかりたいけどなかなかできていない
 - もっと良い支援をしたい
 - もっと地域に根を張りたい

多職種協働なんでも相談会!

- 多職種でひとつの相談に対応
- ワンストップで複合的な課題に対応
- 無料・予約不要・時間無制限で安心
- 専門職のスキルアップとネットワーク強化

全国有数の権利擁護支援体制を構築してきた司法と福祉の連携岡山モデルを東京へそして全国へ!! みんなでやりましょう!!

PAPRIKA 法人後見パブリカ (特定非営利活動法人)

特定非営利活動法人 法人後見パブリカは、岡山パブリック法律事務所(国研公認法律事務所)が設立母体です。岡山パブリック法律事務所では、弁護士・社会福祉士・事務員がチームを組んで、おびとり被害見人の後見業務を行うというシステムで、約650件(平成29年2月現在)を超える後見等の業務を行っています。

法人後見パブリカは、岡山で培った法人後見のノウハウを、東京を始め全国各地に広げ、高齢者・障がい者後見業務のより良いシステム作りを目指しています。

お問い合わせ NPO法人 法人後見パブリカ 電話:03-6806-2626 FAX:03-6806-2627

主催：NPO法人(届出申請中) 法人後見パブリカ

高齢者 障がい者 なんでも相談会

相談無料 予約不要 相談時間無制限

不安なく、毎日を安心して暮らすために…

毎日の生活の中で、困っていること、悩んでいることはありませんか？
子どもから高齢者までのすべての方々が、安心して地域で生活できるように、法律や福祉、虐待や権利侵害に関するご相談や質問など、なんでもお受けいたします!

日時 平成29年 11月11日(土) 午後1時15分開場

- 午後1時30分～2時45分……… 第二勉強会
- テーマ「なんでも相談会とは」 長年の実績がある岡山パブリック法律事務所の担当がお話し致します。
- 午後3時～4時45分……… 個別相談会

【第二勉強会】個別相談会とどちらがいただける参加でもOKです!

会場 LMJ東京研修センター 3階 小会議室

東京都文京区本郷1-11-14 小倉ビル <http://www.lmj-japan.co.jp/kaigishitsu/>

私たちが相談をお受けします!

弁護士、社会福祉士、司法書士、行政書士、社会保険労務士、精神保健福祉士、介護支援専門員など

※専門職は、希望定数の確保が難しいということはありません。

特定非営利活動法人 法人後見パブリカは、岡山パブリック法律事務所(国研公認法律事務所)が設立母体です。岡山パブリック法律事務所では、弁護士・社会福祉士・事務員がチームを組んで、おびとり被害見人の後見業務を行うというシステムで、約650件(平成29年2月現在)を超える後見等の業務を行っています。

法人後見パブリカは、岡山で培った法人後見のノウハウを、東京を始め全国各地に広げ、高齢者・障がい者後見業務のより良いシステム作りを目指しています。

会場地図

- JR有楽町線(有楽町線) 湯島駅より徒歩6分
- 丸の内線(丸の内線) 湯島駅より徒歩3分
- 丸の内線(丸の内線) 湯島駅より徒歩5分
- 丸の内線(丸の内線) 湯島駅より徒歩5分
- 丸の内線(丸の内線) 湯島駅より徒歩5分

お問い合わせ NPO法人(届出申請中) 法人後見パブリカ 電話:03-6806-2626 FAX:03-6806-2627

り支援方法等について全員で議論をした。なお、個別相談のみの参加者（相談者）はいなかった。最後に、参加者全員で、今後の活動について意見交換を実施した。参加者より、「文京区内の地域活動室（特養内）を活用してはどうか」といったアイディアが出されるなど、「なんでも相談会」について様々な意見が出された。法人後見パブリカとして、今回の経験や参加者からの意見を踏まえて、今後の実施方法を検討していくことで合意を得た。

2. 「なんでも相談会」 in 葛飾区 実施報告

- (1) 日時・場所 別添チラシのとおり
- (2) 参加者（理事含む） 18名
- (3) 実施状況 報告者：吉川拓威

前半（9：00～12：00）は①岡山パブリック法律事務所の井上雅雄弁護士より、岡山市等での「なんでも相談会」の実施状況や他職種連携の成年後見の実施状況、困難ケースへの対応などについて講演を頂いた後、②同法律事務所の尾崎力弥社会福祉士より、市民向け勉強会の実演を兼ねて後見制度の解説やケース事例をご報告頂いた。

後半（13：00～16：00）は、同じ会場で個別相談会が開催された。相談者が合計4名来られて年金関係、福祉関係、賃貸借関係、子どもの引きこもりの相談などがあった。なお、今回は、文京区内の特養内の地域活動室で相談会をすることを確認した。

3. 「なんでも相談会」 in 文教その2 実施報告

- (1) 日時・場所 別添チラシのとおり
- (2) 参加者（理事含む） 16名
- (3) 実施状況 報告者：吉川拓威

前半（9：00～12：00）は①岡山パブリック法律事務所の井上雅雄弁護士より、岡山市等での「なんでも相談会」の実施状況や他職種連携の成年後見の実施状況、困難ケースへの対応等について講演を頂いた後、②田口温美社会保険労務士より市民向け勉強会を兼ねて、尾崎社会福祉士作成の資料を参考に後見制度の解説やケース事例をご報告頂いた。

後半（13：00～16：00）は同じ会場で個別相談会が開催された。相談者が合計4名来られて税金関係、相続関係、認知症関係の相談などがあった。なお、今回は、足立区での開催を予定している。

主催：NPO法人 法人後見パブリカ
共催：葛飾区社会福祉協議会

高齢者 障がい者
なんでも相談会

相談無料
予約不要
相談時間無制限

不安なく、毎日を安心して暮らすために…
毎日の生活の中で、困っていること、悩んでいることはありませんか？
子どもから高齢者までのすべての方が、安心して地域で生活できるように、
法律や福祉、虐待や権利侵害に関するご相談や質問など、なんでもお受けいたします！

日時 平成30年1月13日（土）9時30分 開場
午前10時から12時 ……ミニ勉強会
テーマ「なんでも相談会について」「成年後見制度ってなあに」
午後1時から4時 ……個別相談会
ミニ勉強会・個別相談会どちらかだけの参加でもOKです！

会場 ウェルビアかつしか1階ボランティア活動室
東京都葛飾区堀切3-34-1

私たちが相談をお受けします！
弁護士、社会福祉士、司法書士、行政書士、社会保険労務士、精神保健福祉士、介護支援専門員など
※専門家は、毎箇全ての職種が揃うということではありません。
※特定福祉協議会（法人後見パブリカ）が、岡山パブリック法律事務所（弁護士）と連携して開催しています。岡山パブリック法律事務所は、弁護士・社会福祉士・司法書士・行政書士・社会保険労務士・精神保健福祉士・介護支援専門員など、幅広い分野の専門家を擁しています。法人後見パブリカは、岡山パブリック法律事務所と連携して開催しています。岡山パブリック法律事務所は、弁護士・社会福祉士・司法書士・行政書士・社会保険労務士・精神保健福祉士・介護支援専門員など、幅広い分野の専門家を擁しています。法人後見パブリカは、岡山パブリック法律事務所と連携して開催しています。

お問い合わせ
NPO法人 法人後見パブリカ
電話：03-6806-2626 FAX:03-6806-2627

主催：NPO法人 法人後見パブリカ

高齢者 障がい者
なんでも相談会

相談無料
予約不要
相談時間無制限

不安なく、毎日を安心して暮らすために…
毎日の生活の中で、困っていること、悩んでいることはありませんか？
子どもから高齢者までのすべての方が、安心して地域で生活できるように、
法律や福祉、虐待や権利侵害に関するご相談や質問など、なんでもお受けいたします！

日時 平成30年3月10日（土）9時30分開場
10時から12時 ミニ勉強会
テーマ「なんでも相談会とはどんなもの」「成年後見ってなあに」
13時から16時 無料相談会
ミニ相談会・無料相談会のどちらか一方の参加も可能です

会場 洛和ヴィラ文教春日 地域交流スペース
東京都文京区春日1丁目9-21

私たちが相談をお受けします！
弁護士、社会福祉士、司法書士、行政書士、社会保険労務士、精神保健福祉士、介護支援専門員など
※専門家は、毎箇全ての職種が揃うということではありません。
※特定福祉協議会（法人後見パブリカ）が、岡山パブリック法律事務所（弁護士）と連携して開催しています。岡山パブリック法律事務所は、弁護士・社会福祉士・司法書士・行政書士・社会保険労務士・精神保健福祉士・介護支援専門員など、幅広い分野の専門家を擁しています。法人後見パブリカは、岡山パブリック法律事務所と連携して開催しています。

お問い合わせ
NPO法人 法人後見パブリカ
電話：03-6806-2626 FAX:03-6806-2627

4. 「なんでも相談会」 in 足立 実施報告

- (1) 日時・場所 別添チラシのとおり
- (2) 参加者（理事含む） 23名
- (3) 実施状況 報告者：吉川拓威

前半（10：00～12：00）は①ソーシャルワーカーズ法律事務所の浦崎寛泰弁護士より「親なき後を考える」という内容で、浦崎弁護士が関わったケースを参考に「親なき後」についての具体的な対応策についてのご講演を頂いた後、②弁護士法人岡山パブリック法律事務所の井上雅雄弁護士より、成年後年制度全般の説明や、具体的なケースにおける対応のご報告を頂いた。「親なき後を考える」講演に関しては、参加者より多数の質問が出て、浦崎弁護士から懇切丁寧な回答がなされた。

後半（13：00～16：00）は、同じ会場で個別相談会が開催された。あいにく当日は猛暑であり、来場参加者はいなかった。但し事前にパブリカ事務局宛に、ご自身の子息が入所されている障害者施設の対応（何かあると「それなら出てい行ってもらっても良いのですよ」と言われる）がおかしいのではないか、どうしたら良いか、などの質問があった為、これについて、理事等で議論をした上で、後日、吉川副理事長が電話にて回答を行った。最後に次回「なんでも相談会」は10月14日（日）葛飾にて行うこととなった。

【考察と今後の課題】

NPO法人後見パブリカ「なんでも相談会」への取組は始まったばかりであるが、課題は認知度の低さをいかに向上させるかである。これから本当に困っている方々に向けて我々の取組を知って頂けるような行動が求められる。具体的には、潜在的相談者への広報の在り方を模索し、様々に実践してゆくことが大切である。今回はそれを踏まえてホームページや三つ折りリーフレットを作成した。今後はフェイスブック及びその他の新たな媒体を活用し、相談者だけでなく我々の協力者と成り得る専門職を広く集ってゆきたい。また「なんでも相談会」では倫理面での配慮が重要であり、相談者の情報等については個人が特定されぬ様に厳重にかつ取り扱いを適正に対応することが必要不可欠である。

主催：NPO法人 後見パブリカ

高齢者 障がい者 なんでも相談会

相談無料 予約不要 相談時間無制限

不安なく、毎日安心して暮らすために…
毎日の生活の中で、困っていること、悩んでいることはありませんか？
子どもから高齢者までの方々が、安心して地域で生活できるように、
法律や福祉、虐待や権利侵害に関するご相談やご質問など、なんでも受け付けます！

日時 平成30年7月22日（日）
10時～12時 ミニ勉強会
【親なき後を考える】浦崎寛泰 弁護士
【成年後見ってなあに】
13時～16時 無料相談会

会場 足立区総合ボランティアセンター
「日ノ出町団地内」足立区日ノ出町27-3-102（JR日ノ出町駅3号線1階）

私たちが相談をお受けします！
弁護士、社会福祉士、司法書士、行政書士、社会保険労務士、精神保健福祉士、介護支援専門員など
※専門職は、相談までの期間が長いかということはありません。

お問い合わせ
NPO法人 後見パブリカ
電話：03-6806-2626 FAX：03-6806-2627

私たちが相談をお受けします！

高齢者 障がい者 なんでも相談会

子どもから高齢者までの方々が安心して生活や仕事できるように、法律や福祉、虐待や権利侵害に関するご相談やご質問など、なんでも受け付けます！

【講師】 浦崎 寛泰 弁護士
【講師】 井上 雅雄 弁護士
【講師】 山本 浩一 社会福祉士
【講師】 山本 浩一 社会福祉士
【講師】 山本 浩一 社会福祉士

お問い合わせ
NPO法人 後見パブリカ
電話：03-6806-2626 FAX：03-6806-2627

後見パブリカ
民法と福祉を連携して様々なニーズに対応します

分野	サービス	担当	お問い合わせ先
相続	相続財産の調査・整理	山本浩一	03-6806-2626
遺言	遺言の作成・検印	山本浩一	03-6806-2626
成年後見	成年後見人の選任・監督	山本浩一	03-6806-2626
障害者	障害者福祉の相談	山本浩一	03-6806-2626
高齢者	高齢者福祉の相談	山本浩一	03-6806-2626
その他	その他に関する相談	山本浩一	03-6806-2626

【経費使途明細】

使 途	金 額
1. ホームページ作成費用	192,240 円
2. 「なんでも相談会」 in 文教会議室代 2017.11.11	40,716 円
3. 「なんでも相談会」 in 葛飾 2018.1.13	3,000 円
4. 打合せ会場使用料	30,000 円
5. 「なんでも相談会」時使用文房具代	9,620 円
6. リーフレット・チラシ印刷代	11,080 円
7. 郵送費等（案内状・チラシ他資料）	3,678 円
8. 振込手数料	1,872 円
9. 交通費	7,794 円
合 計	300,000 円
大同生命厚生事業団助成金	300,000 円